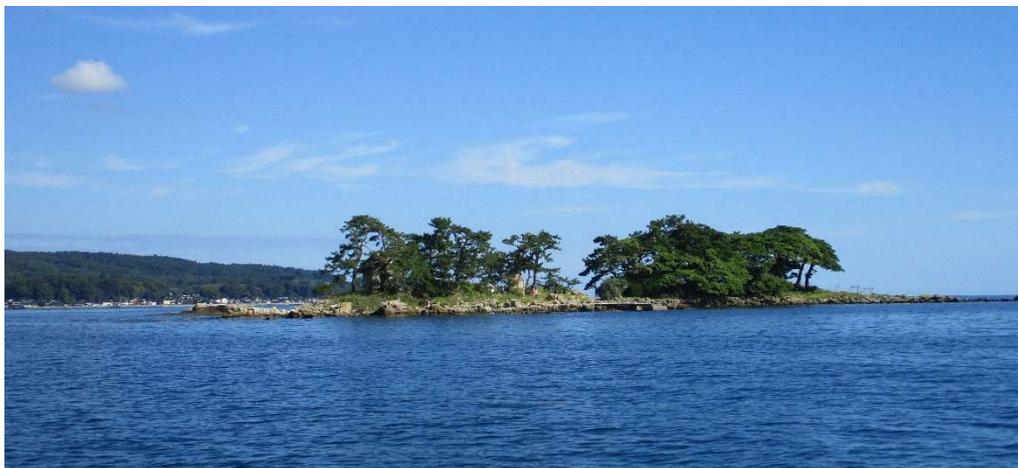


なだうら たから あぶ しま
③灘浦の宝 虻が島！



あぶ しま おとこしま
虻が島は、男島（たぶのき島）
おんなじま しま わ
と女島（まつのき島）に分かれた
とやまけんさいだい しま だんりゅう
富山県最大の島です。暖流と
かんりゅう ま あ ぼしょ
寒流の交じり合う場所であること
やく しゅるい なんぼうけい
から、約80種類の南方系と
ほっぼうけい かいひんしょくぶつ
北方系の海浜植物や、ウミウシ
なんたいどうぶつ やく しゅるい
などの軟体動物が約100種類
いじょう み
以上も見つかっています。
せいぶつがくじょう きちょう ぼしょ
生物学上、貴重な場所であり、
しょうわ ねん とやまけん
昭和40年（1965）に、富山県
めいしょう てんねんきねんぶつ してい
名勝・天然記念物に指定されました。



じょうもんじだい とき み
また、縄文時代の土器が見つかるなど、
きちょう いせき
貴重な遺跡でもあります。



え どじだい しょき たかおかじょう いしがき
江戸時代の初期には、高岡城の石垣を
ぞうちく せきざい き だ
築造するための石材を切り出す
いしちょうば たかおか
石丁場だったそうです。高岡



じょう いしがき しら
城の石垣を調べると、1700
こ こ あぶ しま はこ
個のうち321個が虻が島から運
おも いし はこ
ばれていました。重い石を運ぶに
りくろ かいろ ほう
は、陸路より海路の方

はこ
が運びやすかったから
あぶ しま
だそうです。「虻が島
がくしゅう せいそう あぶ
学習 & 清掃」で、虻
しま わた げんざい
が島に渡ると、現在で
こくいん やあな いし
も刻印や矢穴のある石
がありました。



あぶ しま でんせつ
また、虻が島にはいくつかの伝説があります。そのひとつは、
むかし へび しま よ せきどうさん はすいけ いずみ
昔は「蛇が島」と呼ばれ、石動山の蓮池とつながっている泉
だいじゃ あそ き し にんげん
に大蛇が遊びに来ていたというものです。そのことを知らずに人間
た い だいじゃ おこ あらし でんせつ
が立ち入ると、大蛇が怒って嵐となったのです。この伝説は、
れいわ ねん か
令和4年にアニメ化されました。

がい えんがい
アオサギのふん害や塩害で、
まつ き じゅせい おとろ
松の木の樹勢が衰えてきたた
れいわ ねん がつ
め、令和4年11月に、クロマツ
なえぎ ぽんしよくじゅ
の苗木を31本植樹しました。
れいわ ねん ほん のこ
令和6年には、22本が残り、30 cm の苗木が最大86
せんちめーとる せいちょう
cm に成長していました。



せんちめーとる なえぎ さいだい
30 cm の苗木が最大86

なだうら たから たいせつ まも
灘浦の宝を大切に護っていきましょう。

